

第1回学校評議員会・学校関係者評価委員会議事録

日時：令和3年7月6日（火） 午前10時00分から午前11時30分 於会議室

出席者：堀田 一 氏（東海学園大学三好キャンパス教務課長）

古谷 徳生 氏（三ヶ峯台自治会長）

永瀬 孝明 氏（日進市立日進東中学校長）

加藤 俊春 氏（(有)日進書房、同窓会）

吉川 千春 氏（PTA会長）、鈴木校長、大森

内容 10:00 評議員委嘱及び挨拶（校長）

10:10 自己紹介

10:15 授業見学（大森案内）

10:45 学校評価及び学校の課題について（資料説明）（大森）

11:10 意見交換

<委員のコメント>

【堀田氏】

床が大変きれいである。（授業見学時）[ワックがけを年に一回、一週間かけて実施していると回答しました。] 丁寧な授業を展開されている。人数も少なく学習しやすい環境が整っているように見受けた。大学ではリモート授業のノウハウがあるので、その点でご協力ができることがあると思うので、なにかあればお問合せ下さい。

【古谷氏】

生徒と先生の距離が近くてよい。昨年の入学生（現2年生）の立ち上げ時期はどうであったか。[生徒と先生方のご苦労を慮っておられる様子でした。] これまでの地域との交流は引き続きお願いするとともに、地域の盆踊りや除草作業等にも参加してくれれば、若い方の参加で活気が出るし、生徒さんにも良い学びとなると思う。

【永瀬氏】

卒業生が授業を受けている姿を見て安心した。小人数展開の授業で先生方が苦勞しているケースもあるのではないかと。（例えば、距離が近すぎて、授業が計画通りに進まないといったこともあるのでは。）

【加藤氏】

学校に業者として出入りしているので、昨年の新型コロナウイルス感染症対策で購買付近を始め先生方に対策をしていただいたことに対して感謝したい。生徒も少ないなりにメリットもあるが、今は落ち着いて礼儀正しい生徒も大変多いので、地元の中学校から入学者を増やし、活気ある学校にしてもらいたい。

【吉川氏】

入学時は後ろ向きな姿勢の息子が、学校生活が始まると生き生きとしてきた。教室を見ると少なすぎて寂しい感じがするので、日進高校の良さをPTAとして何かPRする方法がないものかと考えてしまう。そもそも学校行事への親の参加が少ないので、もっと学校に来て、良さを感じてほしい。